

震度計の移設に伴う、震度表示の変更にご注意ください

市役所本庁舎駐車場隣接地に、分庁舎を建設することに伴い、駐車場東端に設置されている震度計(設置者:防災科学技術研究所)を、塩釜ガス体育館敷地内へ移設します。移設は6月中旬を予定しています。

移設工事完了後は、震度の誤差などを調整するため、気象台による震度波形観測が約3カ月間行われます。**6月中旬から約3カ月間は、本市の震度が、テレビやラジオなどで発表されません。地震が発生したときは、近隣市町の震度を参考にさせていただきますようお願いいたします。**

調整期間中は、隣接する多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町の最大震度で、初動対応を行います。震度5強以上が観測され、指定避難所を開設した場合は、防災無線や防災ラジオなどで皆さんに周知します。緊急地震速報や津波注意報・警報は、今までどおり発表されます。

| スケジュール | |
|--------|----------------|
| 6月14日～ | 移設工事開始 |
| 6月19日～ | 気象台による震度波形観測開始 |
| 9月(予定) | 震度計運用開始 |

期間中、本市の震度が発表されません。
隣接する市町の震度を参考にしてください。

☎ 市民安全課防災係 ☎ 355-6491

6月は土砂災害防止月間 1日～7日は「がけ崩れ防災週間」

これから梅雨や台風などで土砂災害が多発する時季に入ります。土石流や地すべり、がけ崩れなど、土砂災害危険箇所の近くにお住まいの方は、崖の様子が普段と違うときは、早めに安全なところへ避難してください。

特に、東日本大震災の影響で地盤の緩みなどが考えられます。土砂災害には十分注意してください。



☎ 土木課管理係 ☎ 355-8407 FAX366-2325

住宅火災が多発しています 尊い命を守るため、もう一度確認を

塩釜地区では、今年に入り12件の火災が発生し、9人の死傷者が発生しています。特に、住宅火災は全焼4件、半焼3件が発生し、前年に比べると全焼住宅火災が多くなっています。

主な火災の原因は、放火、たばこ、コンロで、例年上位を占めています。「コンロのそばを離れるときは火を消す」「寝たばこは絶対にしない」など、家庭内でもう一度確認をお願いします。

まだ住宅用火災警報器を設置していない場合は、早急に設置してください。すでに設置している場合も、定期的な点検を行い、維持管理をお願いします。

尊い命を守るため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎ 消防本部予防課 ☎ 361-1616